

広 報 KOUHOU KUSHIMOTO

くしもと

10月号 No. 6

2005年(平成17年)10月1日発行

今月の内容

第2回定例会・諸報告 (P. 2)

まちの出来事 (P. 5)

ラムサール条約登録を考える (P. 8)

よろこびかなしみ (P. 10)

いきいき活動紹介 (P. 11)

串本の魅力 全国にPRします

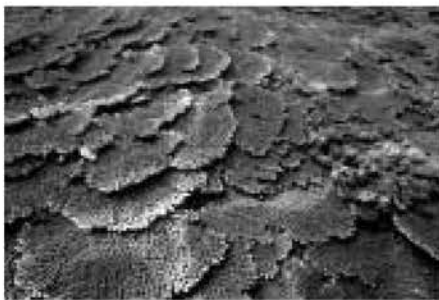


新しくミス串本「南端娘」に選ばれた 佐藤沙世さん

串本町の人口と世帯数

・人口…… 20,800 人 ・男性…… 9,657 人 ・女性…… 11,143 人 ・世帯数…… 9,426 世帯

(平成17年9月1日現在)



世界最北限と言われる串本のテーブルサンゴ群落

■ラムサール条約登録

11月8日から始まるウガンダでの第9回ラムサール条約締結国会議において、串本町の鯖浦海岸区

で、その方向で参加していただく人員等の調整を行っております。さらに、トルコ大使館から、宮様にご臨席賜るよう依頼してはとのご提言があり、現在トルコ大使館を通じて宮様のご臨席について宮内庁と協議をしているところであります。

域、潮岬西岸区域、通夜島北岸区域の3ヶ所が串本沿岸海域としてラムサール条約登録地に認定される予定です。

11月10日に行われる登録認定証書授与式には、串本町から2名を派遣するとともに、11月23日には串本町文化センターで、ラムサール条約登録を祝う記念式典を計画しています。

また、登録前の10月24日には、木村良樹和歌山県知事が来町され、串本海中公園センター前の鯖浦海岸で、体験ダイビングを行う予定となっております。

■橋杭岩ライトアップ

昨年熊野古道世界遺産登録に関連したイベントとして、和歌山県の補助事業で行った橋杭岩ライトアップは、大手新聞2社の1面に掲載していただくほど大変好評であったことから、本年も10月14日から16日までの3日間、町単独のイベント事業として実施します。

照明による幻想的な橋杭岩を観光客の皆さんに楽しんでいただきたいと思います。

平成17年串本町議会

第2回定例会

平成17年串本町議会第2回定例会は、9月20日に招集され、会期を9月30日までの11日間として開会されました。開会後、松原町長より機構改革や防災対策、今年度の実施事業などについて諸報告があり、続いて諸議案について提案理由の説明が行われました。今月号では町長諸報告の要旨についてご紹介いたします。(提出議案の内容については11月号に掲載いたします。)

■機構改革

新町発足以来約半年、17課、1局、2室と消防、病院を加えた機構で行政を進めてまいりました。機能的で効率的な行政組織ということで編成した現在の機構であります。新町の事務や事業を取り扱う中で、まだまだ不十分な面が見受けられますので、これを早い時期に手直しし、課題の解決や新しい事業の推進に取り組んでいきたいと考えています。

具体的には、現在の「経済観光課」を分割し、「観光の分野」と「水産の分野」、さらに「商工農林の分野」に専門化した3つの課の設置を考えております。今議会に関連議案を提案しておりますので、ご審議をよろしくお願い致します。

■防災対策

津波被害が予想される当地域に

諸報告(要旨)

おいて、地震発生から津波が到達するまでの時間的猶予がない地域、いわゆる避難困難地域を解消するための緊急手段として、津波避難タワーを旧町単位で1基ずつ設置するための予算を計上させていただきます。

また、津波災害時に避難をスムーズに行うための避難路整備についても併せて実施し、人命の安全確保を図っていかないと考えています。

■国際交流

トルコ軍艦エルトウルル号15周年追悼式典については、11月12日・13日の両日で開催する予定でしたが、トルコ大使の日程の関係により、11月11日・12日の両日に日程を変更することとなりました。今回の式典には、姉妹都市であるメルシン市・ヤカケント町からも式典参加の意向がありました。

■ごみ処理

ごみの分別をテーマに、8月26日より実施しております地区懇談会につきましては、旧古座町での開催を終え、現在9月30日までの日程で旧串本町での懇談を行っているところであります。

懇談会では、10月1日からの指定ごみ袋の値下げをはじめ、旧古座町におけるペット・発泡スチロールの拠点回収実施等、ごみ処理全般についてご説明しているところですが、担当課からは「予想を大きく上回る出席者数」との報告を受けており、改めて住民の皆さんのごみに対する意識の高さを感じているところであります。

なお、多くの会場でも質問されております「新ごみ処理施設の進捗状況」につきましては、8月現在で本体およそ57%、進入道路では舗装工事を除きおよそ60%の進捗率となっており、来年2月からの焼却を目指して現在順調に工事が進められているところであります。

■アスベスト等使用調査

文部科学省からの通知に基づき、

8月18日から31日の間、平成8年以前に建築された学校教育施設等(17小・中学校校舎及び13の屋体施設)を対象に、設計図と目視による吹き付けアスベスト等の使用実態調査を行いました。

その結果、小学校2校と中学校2校の音楽室の天井と、その内1校の中学校の視聴覚室と準備室の天井にアスベストと疑わしき建材が確認されたため、現在、専門機関に分析を依頼しているところであります。なお、これらの教室については安全が確認されるまでの間、使用禁止の措置を講じています。

同様に社会教育、社会体育施設についても、8月22日、23日の両日で全ての施設を調査いたしましたところ、町立体育館のアーリーナの天井裏にアスベストと思われる建材が使われていることが判明したため、8月23日より当分の間、体育館の使用中止を町民の皆様方にお知らせし、協力をお願いしたところであります。現在サンプルを採取し、専門機関で分析中ですが、アスベストの使用が明らかになれば、必要な措置を講じてまいりたいと考えています。

友好深め
元気に帰国

串本町青少年トルコ訪問団




メルシン市役所表敬訪問にて

7月30日から8月17日まで、1泊19日間の日程でトルコ姉妹都市のメルシン市を訪れていた串本町青少年トルコ訪問団(中学生5名、引率3名)が8月17日、元気に帰国しました。メルシン市滞在中、子どもたちは現地の



風 佑治くん（潮岬中2年）


 僕を受け入れてくれたオカンの
 家族はとても親切でした。お父
 さんとお母さんはトルコ語しか
 話せないけど、必死に何かを伝
 えようとしてくれました。分か
 らないときがたまにあったけど
 うれしかったです。お別れの時、オカンとお母さん
 の日がうらんでいて僕もジーンとしました。



岩谷 朱里さん(大島中3年)

トルコへ行ってみて、日本文化を知っておくことが本当に大事なんだということが分かりました。日本文化について教えてはほしいと言われても何から言えば良いのか分からなかったからです。私にとっては初めての海外旅行、食べ物や生活など初めての事だらけで色々な発見がありました。




沖 真菜さん（潮岬中3年）

ホームステイの最終日には、もつとちゃんとお別れの言葉を言うぐらい、英語勉強しとけばよかったなと思いました。迷惑かけてばかりの私だったけど、2週間ずつと楽しかったなと思いました。それにすごく早かったです。またいつかトルコに行くとトルコの友達に会いたいです。



藤井 裕之くん(串本中3年)



僕はトルコに行くと馬車が走っていたことや、バスが出入口を開けて走っていることにとっても驚きました。そしていろいろな体験をし、中国やドイツの人たちとも交流ができてよかったです。最初は緊張しけれど、トルコにいる間じゅう楽しく過ごせました。もう一度行きたいです。



和田麻梨奈さん(潮岬中3年)

この2週間は本当に貴重な時間でした。日本ではできない体験をし、自分の中で何かがちよつと変わった気がします。トルコの人々は、ゆったり満足して人生を楽しんでいました。トルコ、中国、ドイツの人たちとふれあうことができ、みんなとの思い出がたくさんできました

串本町立総合センターについても、2階ホール天井にアスベストと疑わしい建材が発見されました。早急に検査する予定にしていますが、検査結果が出るまでの間この2階ホールを使用禁止としました。

また、旧古座川水道企業団、現串本町水道事業古田淨水場の薬品注入室の天井部分にも吹き付けアスベストが施工されており、こちらも早急な対策が必要となつております。

■学校給食

合併時における住民説明会では、学校給食未実施校の給食については、新町で検討するとの説明を行ってまいりました。

6月議会でも議員各位より学校給食の考え方を質問された経緯もふまえ、学校給食の実施について検討を行うため、平成17年10月に学校給食検討委員会を設置したいと考えています。

■病院事業

平成18年度からの串本病院の土曜休診については、来る11月1日から平成18年3月31日までを試行

期間として、土曜日の隔週診療に移行したいと考えております。試行期間中は、毎週第2、第4土曜日を診療日とし、第1、第3、第5土曜日を休診といたします。

休診による医療不安を生じさせることのないよう、十分な配慮に心がけますのでご理解いただきます。と思います。

■病院問題検討委員会

申本病院並びに古座川病院的統合、新病院の建設及び診療科等について、総合的に検討を進めるため、申本町病院問題検討委員会を設置したところでありますが、この委員会の住民代表委員10名の募集を行ったところ、14名の応募がありました。選考会を開催して委員を決定いたしました。また、応募のなかった年齢階層の3名につきましても人選して委員を決定いたしました。

これにより検討委員会の体制が整いましたので、今後速やかに委員会を開催し、病院問題についてご提言をいただきたいと考えています。

一方、病院関係者を中心に構成する新病院建設等推進委員会につ

いは、現在まで3回会議を開催し、患者アンケートの実施や両病院を取り巻く現状について分析をおこなったところです。その結果を取りまとめ、新しい病院づくりの参考としたいと考えています。

■水道事業

水道事業については、新串本町の誕生により、旧串本町、旧古座町の各水道事業及び旧古座川水道企業団の用水供給事業を統合し、新たに串本町水道事業としてスタートしています。配水管の破断や落雷による施設の被災等はありませんが、ほぼ順調に運営されていると把握しています。

また、古塵ヴィラ地区住民が待望していた水道施設の整備については、地元業者の参入に配慮し、全体工事を「施設」「配管」「舗装」の三分割で計画、うち「施設」「配管」については、去る8月31日に入札を実施しました。今議会に「施設」工事に関する請負契約の議案を提出していますので、議決がされ次第着工し、年度内完成を旨として取り組んでまいります。

町長隨想



松原 繁樹

町民の皆さま、こんにちわ。

5月1日の初当選以来、早や5ヶ月が過ぎました。その間、臨時町議会（5月）、定例本議会（6月）の大きな仕事を始め、全てが私にとって初めての経験で本当に慌ただしい毎日でした。

5月6日の初登庁の折、町職員の方
さん、わざわざ初登庁を祝ってお出迎
え頂いた町民の皆さまにお願いしたこ
とがございす。

過去のしがらみや、過ぎ去ったことは忘れ、今日からが大切、新しいノートに書き込むつもりで力を合わせ「新しい串本町を日本一の町にするために立ち上がってください。」これです。

町民の皆さんには、公約という約束があります。これらの中には既に実行させていたものも二、三あります。この度、それらの項目のあれこれについて、皆さんに説明させていただくために、この「広報にフーナー」を設けていただくことになりました。次回から町政についての具体的な情報をさせていただき、また、各地区の皆さんとの方を交えての懇談も実施していきたいと考えています。

町民の皆さん方には、どうかよろしくお願ひ申し上げます。

いつまでもお元気で

敬老の日

9月19日は敬老の日。町内各区では、この時期に合わせて敬老会が開催され、様々な趣向を凝らした催しで高齢者の方々のご長寿をお祝いしました。

また、9月13日と16日には松原町長が町内の高齢者宅や福祉施設を訪問。記念品を贈呈するなどして高齢者の皆さんと楽しくお話を交わしました。

今年、町内で敬老の日を迎えられた65歳以上の方は75名でした（8月末現在）。皆さんどうぞいつまでもお元気でいらしてください。



町内最高齢の松原つるのさん（103歳）。健康のひけつは、「おいしく食べて、遊んで、話して、歌うこと」だそうです。

島の魅力がいっぱい！

大島朝いち

9月4日、大島の田代港において大島朝いち倶楽部（東敏之代表）主催による「大島の朝いち」が開催され、大勢の来場者で賑わいました。

会場では、地元の水産物をはじめ、野菜や果物などが販売されたほか、マグロの解体ショーやミニ釣り堀などのアトラクションも多数行われました。

大島地区が一体となって地域の活性化につなげようといわれたこの「朝いち」。今後も毎月1回開催していくそうです。



AEDとは、一般の方でも簡単に救命行為ができるように開発された心臓電気ショックの装置です。今後、公共施設や駅などに設置が予定されています。

「人でも多くの命を救うため」

救急フェア

救急の日の9月9日、オーキワ串本店で救急フェアが開催されました。会場では高規格救急車の展示や、血圧測定などの健康相談コーナーのほか、救急車の正確な通報を呼びかけたチラシや啓発物品の配布などが行われました。

また、消防職員によるAED（自動体外式除細動器）を用いた救命処置のデモンストラーションも行われ、狭心症の男性が歩行中に倒れたとの設定で、通りがかりの一般住民が一次救命処置を行い救急隊に引き継ぐまでを実演し、素早い応急救置の必要性をPRしていました。



大盛況だった「朝いち」。マグロの解体ショーにもたくさんの人だかりができていました。

串本のサンゴを守る

ダイバー有志によるオニヒトデ駆除

世界最北限のサンゴ群生地としてラムサール条約登録を控える串本の海で、サンゴを食べるオニヒトデが大量発生しています。

9月15日には、地元ダイビング業者の有志10名が潮岬西岸で約1時間の作業を行い、63匹のオニヒトデを駆除しました。この海域ではすでに3回の作業を行い、約500匹を駆除していたためオニヒトデの数は少なかったものの、サンゴもすでに相当数が食べられてしまっているとのこと。

安指などまだ手をつけていない海域ではさらに大量のオニヒトデが生息しているとみられており、10月から本格的な作業が行われる予定です。



この日駆除したオニヒトデの大きさは10～24センチ。全身に毒をもつ棘があり、作業は危険を伴います。

英国大学院留学体験を語る

橋本恵さん

大学院就学休業制度を利用し、ロータリー財団の国際親善奨学金を得て英国のエディンバラ大学に1年間留学していた町内出身の英語教師、橋本恵さん（31）が、9月13日、串本ロータリークラブ（堀本京子会長）の例会にて帰国報告を行いました。

橋本さんは英国での体験を振り返り、「自分の経験の一つ一つを線で結びつけ、少しでも良い英語の授業をしていきたい。」と語りました。



来年4月に職場復帰するという橋本さん。それまでの間、再び渡英し、語学学校で英会話を勉強されるそうです。

ガス機器による火災及びガス事故の防止

プロパンガスは、便利で私たちの暮らしになくてはならないものですが、ふとした気のゆるみから火災や爆発などの事故につながります。次の点は大丈夫ですか？

正しい取り付け

○ガスコンロやガストーブは柱や壁などから離して使用していますか？壁の表面は熱に強い材料でも、内部の木材が炭化し発火する可能性があります。

○ゴムホースはしっかりと接続されていますか？ガス漏れ予防のためホースバンド等で締め付けたり、ひび割れなどのチェックも定期的に行いましょう。

正しい取扱

○火はつきましたか？点火したときにはちゃんと火がついているか確認しましょう。

○揚げ物等をするときについて

その場を離れていませんか？離れるときは短時間でも必ず火を消すようにしましょう。

○コンロの周りは整理されていますか？燃えやすい物は周りに置かないようにしましょう。

○換気扇は回していますか？ガスが燃えるには大量の空気が必要です。空気が不足すると不完全燃焼をおこし大変危険です。換気扇をまわす、窓を開けるなど換気は十分におこないましょう。



ちょっと

インタビュー

ダイビング初挑戦

竹田秀人さん（串本）

天気が悪く海上は少し波がありましたが、深くまで潜ると海底はとてもおだやかでした。海底ではテーブルサンゴやイサギ、ウミウシなどを見ることができ、クマノミにソーセージの餌を与えることもできました。潜っていた時間は40分くらいだと思いますが、もうちょっと海中にいたいと思いました。



ダイビング初挑戦

出嶋勝也さん（串本）

以前からダイビングに興味があったので、この機会に挑戦してみたいと思い、申し込みました。初めてですがそんなに難しいとは思わなかったです。潜ったとき、最後の耳抜きだけがちょっと苦労しましたが、後はリラックスして楽しむことができました。またやってみたいです。



ダイビング経験あり

堀木千裕さん（高富）

水深10mの世界は、素潜りではなかなか味わえない世界。初めてダイビングをしたとき、魚と目が合った感じがして感激したのを覚えています。現在、周りに同じ趣味を持つ人がいないのが残念です。いっしょに潜る仲間が多くなればもっと楽しいのと思っています。



インストラクター

山口正悟さん

串本の人にもっと地元の海を身近に感じていただきたいと思い、この体験ダイビングを開催しました。まだまだ皆さん消極的ですが、串本の海を地元の人知らないというのはとても残念なこと。ダイビングは皆さんが思っているよりもずっと簡単なので、ぜひ挑戦していただきたいですね。



今回潜ったのは海中公園そばのこのあたり。



水深約6mの海底ではテーブルサンゴや魚などが多数見られたそうです。（写真はイメージです）



ダイビング終了。皆さんとても楽しそうに陸へ上がってきました。



浅瀬で海に顔を付けての呼吸の練習。水に対する不安がなくなったら、いよいよ出発です。



ログハウス内で器材の扱いについて説明を受ける参加者の皆さん。



ウェットスーツに替え、ポンペでの呼吸法を練習。マスクを付けると鼻から息を吸うことができません。

世界最北限と言われるテーブルサンゴの群生が広がり、ラムサール条約登録を11月に控えた串本の海をもっと地元の人に知ってもらおうと、8月21日・28日の両日、串本海中公園センターで町内在住のダイビング未経験者・初心者を対象とした串本町民体験ダイビングが開催されました。

この体験ダイビングには、20代から50代まで幅広い年齢層の申し込みがあり、2日間の参加者は10名だったそうです。参加者はダイビング器材の扱い方について基本的な知識を習得し、浅瀬で実際に呼吸法を練習した後、約40分間の海中散歩を体験。その現場にちょっとおじゃましてみました。



■ラムサール条約
登録を考える

第2章

串本の海へ

入ってみよう！



よろこび かなしみ

(8月受付分 敬称略)



お誕生おめでとう
「さいます」

出生児氏名(届出) (地区)
吉田 静香 横二 大島
酒井 柚葉 陽雄 介 大島
西野 日菜 陽雄 介 大島
堀切 暖真 陽雄 介 大島
野原 裕真 陽雄 介 大島
鈴木 悠雅 陽雄 介 大島
杉本 悠雅 陽雄 介 大島
安藤 海登 陽雄 介 大島



いつまでも
お幸せに

前地 宏俊 串本
中 仁美 串本



ご冥福を
お祈りいたします

須賀 ふさあ 串本
北嶋 ふさあ 串本
高松 茂 串本
矢部 俊一 串本

ご寄付ありがとうございます
「さいます」

◇平中尚さん(和深から、亡父(時
二)の香典返しとして和深西地
区へ。)

◇TEAM YAKKOから、社
会福祉協議会へ。

◇檜のとも子さん(新宮市)から、
社会福祉協議会へ。

山崎 房江 90
串上 麗 81
谷脇 おりよ 78
瓜田 弘 78
堀田 公 75
長田 ナラエ 98
清瀬 忠児 82
大須賀 小ぬお 89
松本 明春 71
智野 達典 85
関戸 正典 83
山崎 正典 83
柿本 次春 82
橋本 洲々江 91
森下 ひさあ 93
森井 澄子 87
片山 常勝 72

串本 有川 本
潮田 本
串本 有川 本
有田 本
串本 有川 本
出雲 本
中雲 本
古田 本
田原 本
西向 本
西向 本
西向 本

いきいき 活動紹介

串本コーロびおれった

串本コーロびおれったは、音楽が大好きなおかあさんたちが集まった女声合唱団です。平成2年に結成され、現在、33名のメンバーが所属しています。

練習は毎週日曜日に串本町文化センターで行っており、毎年、町民音楽祭を始め、県民合唱祭や新宮市の市民音楽祭などへ定期的に出場して



全国大会での公演の様様

います。また、3年おきに定期演奏会を開催しており、さらに要望があれば小・中学校や福祉施設などで公演を行うこともあるそうです。

今年6月に行われたおかあさんコーラスの和歌山県予選ではコーラス風にアレンジした串本節を披露し、見事優勝。8月27、28日に長崎市で開催された「第28回全日本おかあさんコーラス全国大会」に和歌山県代表として5年ぶり2度目の出場を果たしました。そしてその全国の舞台でも串本節の浴衣を身につけた皆さん



全国大会で見事、優秀賞「ひまわり賞」に輝いた串本コーロびおれったの皆さん

基礎的な力をつけて レパートリーを増やしていきたい



コーロびおれった 代表
須賀 靖子 さん

串本コーロびおれったは、歌が大好きなおかあさんと呼ばれる年代の女性が集まった合唱団です。みんな素人ばかりで、結成当初から指導いただきこの団の基礎をつくっていただいた尾鷲逸子先生と、3年前から指導をいただいている熊谷綾子先生に引張っていただき現在のかたちが出来上がってきたと思っています。メンバーは既婚者が多く、仕事をもっている人も8割近くになるため、練習時間を確保するのが大変です

が、コーラスをしている間はみんな仕事の肩書きは捨てて、言いたい事を言い合い、楽しく活動しています。現在は11月の日ト友好115周年記念事業で披露させていただくトルコの民謡「ウシュクダラ」を練習しています。

これからも皆で楽しく団を運営しつつ、さらに基礎的な力を見につけて、専門的な部分でのレパートリーをもっと広げていきたいと思っています。

のコーラスワークと、笛、太鼓、三味線の演奏、踊りのパフォーマンスが高く評価され、優秀賞の「ひまわり賞」に輝きました。

たとはイタリア語で「コーラス」は「パオレット」の意。パオレットのような可憐で美しい歌声を一杯に響かせたいという願いが込められているそうです。

日ト友好115周年記念事業のお知らせ

本年はトルコ軍艦エルトゥールル号の遭難から115周年の節目の年にあたります。串本・トルコの友好の原点にあったエルトゥールル号の悲劇に思いを返し、またこれからも続く友好を願って、下記の日程で日ト友好115周年記念事業を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

【追悼式典】

11月11日(金) 9:30～ 海上追悼式典(海上自衛隊護衛艦上)
14:45～ 陸上追悼祭(檜野崎トルコ軍艦遭難慰霊碑前)

【文化交流事業】

11月12日(土) 9:30～ トルコ料理教室
13:30～ 日ト友好115周年記念音楽祭
トルコ写真展、エブル(トルコ伝統芸術のマーブリグ)展

※11日(金)の陸上追悼祭、12日(土)の音楽祭、写真展、エブル展はどなたでも参加していただけます。



トルコの家庭料理をつくってみませんか？



トルコレストラン「ヒラル」のシェフが、ご家庭にある材料でつくれる簡単でヘルシーなトルコ料理を皆さんにご紹介します。参加ご希望の方は、役場企画課までお申し込みください。(参加費無料)

【日時】 11月12日(土) 9時30分～12時30分(予定) 【場所】 串本町文化センター調理室

【定員】 20名(先着順、参加は中学生以上の方とさせていただきます)

【申込方法】 役場企画課(TEL0735-62-0555)までお電話でお申し込み下さい。

【申込受付期間】 10月5日(水)～10月14日(金) 午前8時30分～午後5時

インフルエンザ予防接種を受けましょう

初冬になると流行してくるインフルエンザ。高齢者や乳幼児、妊婦さんが感染すると重症化しやすい病気です!! 今年もインフルエンザ予防接種を受けて冬に備えましょう。

どんな手続きが必要ですか？

あなたは	65歳以上。 60歳以上65歳未満で、身体障害者手帳1級（心臓・腎臓・呼吸器疾患によるものに限る）を持っている。	60歳以上65歳未満で、心臓や腎臓、呼吸器に重い病気のある方。又は、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害のある方。	いずれにも該当しない。 (乳幼児～65歳未満)
申し込み方法	対象者には保健センターから依頼券・予診票等を個別通知します。同封の申し込みハガキにて直接医療機関へ申し込んで下さい。 予診票・依頼券を必ず持参の上、医療機関からの指定日に接種を受けに行ってください。	保健センターにお申し込み下さい。 医師の診断書が必要です。依頼券等をお送りします。	直接医療機関にお申し込み下さい。 (◎印のついた医療機関のみ実施。対象年齢が医療機関により異なります。)
負担金	接種自己負担金 1,000 円 (接種時医療機関へお支払下さい。)		医療機関によって異なります。

申込受付期間：平成17年10月1日(土)～10月31日(月)

※ワクチンが無くなり次第締め切りとなる場合がありますのでお早めにお申し込み下さい。

※平成17年10月1日から12月27日の間に65歳の誕生日を迎える方で、接種を希望される場合は、65歳の誕生日を過ぎてから公費で接種が受けられますので、かかりつけの病院にお申し込みの際は、生年月日をお知らせ下さい。

- ・岩橋内科 (62-3838)・◎稻生医院 (62-3811)・串本病院 (62-0635)
- ・鎌田医院 ※65歳以上を優先して行います。(62-2526)
- ◎辻内医院 (69-2211)・串本有田病院 (66-1021)・潮岬病院 (62-0888)
- ◎けんゆうクリニック (62-5080)・覚前医院 (67-0077)
- ・にしき園診療所 ※65歳以上を優先して行います。(62-5165)
- ・覚前医院並診療所 (66-0323)・◎中根医院 (72-2822)
- ・すぎ内科診療内科クリニック (62-0153)・◎古座川病院 (72-0280)
- ◎榎本クリニック (72-3530)・◎やもとクリニック (72-3388)

※上記以外にも、西牟婁郡内・東牟婁郡内で接種できる医療機関がありますので、保健センターまでご相談下さい。
※申込期間を過ぎてしまっても申し込みのできる医療機関もあります。かかりつけの医療機関でご相談下さい。

詳細につきましては、保健センターまでお問い合わせ下さい。 ☎ 62-6206

お知らせ&行事

募集

和歌山県農業大学校 学生募集

平成18年度学生について次のとおり募集します。

▼募集人員 40名

▼受験資格
原則として県内に住所を有し、概ね23歳以下で、高等学校を卒業した者(または平成18年3月卒業見込みの者)

▼願書受付
推薦入学 11月8日(火)～22日(火)

一般入学 12月15日(木)～26日(月)

▼試験日
推薦入学 12月1日(木)

一般入学 平成18年1月12日(木)

※応募についての詳しいことは、

お知らせ

串本病院からのお知らせ

串本病院は、平成18年4月から土曜休診とさせていただきます。

なりました。このため、11月から試行的なための隔週診療とさせていただきます。

◎11月1日から平成18年3月31日まで(試行期間)

▼診療 第2・第4土曜日

▼外来診療受付時間 午前11時～午後5時
▼診療時間 午前9時～正午まで
▼休診 第1・第3・第5土曜日
◎平成18年4月1日から土曜休診(全ての土曜日を休診とさせていただきます。)

◎耳鼻咽喉科診療日の変更
土曜休診により、左記のとおり変更させていただきます。

(現行) 毎週 金曜日・土曜日
(変更) 毎週 木曜日・金曜日

※土曜休診となりましたが、土、日、祝日の救急患者様については、従来どおり時間外診療にて対応させていただきます。

狹銃等(経験者)講習会

10月中の狹銃等(経験者)講習会は次のとおり開催されます。

▼開催日時・場所
10月13日(木) 午後1時30分～

子どもの人権110番

和歌山県子どもの人権専門委員

労働保険適用促進月間

知らないのは問題です。入らないのは大問題です。

労働者を1人でも雇っている事業主は労働保険に加入する義務があります。加入の手続きなど詳しくは、最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所(ハローワーク)へお問い合わせください。

▼労働保険適用促進月間
10月1日(土)～10月31日(月)

子どもの人権110番

和歌山県子どもの人権専門委員

子どもの人権110番

日 曜	行事内容(時間)	場 所	主管課等
3月28日 金	健康相談 3日(9:30~11:00) 4日(9:00~11:00) 6日(9:00~11:00) 7日(9:30~11:00) 12日(9:30~10:30) (10:30~11:30) (13:30~14:30) 14日(9:30~11:00) 17日(13:00~15:00) 24日(9:00~11:00) 26日(9:30~10:30) 28日(13:00~15:00)	和 深 公 民 館 田 並 公 民 館 潮 岬 公 民 館 須江健康センター 上田原生活改善センター 佐 部 集 会 所 伊串多目的集会所 榎野青年会館 保健センター 串本町役場本庁舎 津荷老人憩いの家 大島開発総合センター	保健福祉課
11日 火	親子教室(くひよこ広場) 6ヶ月~1歳児 (10:00~11:30)	保 健 セ ン タ ー	保健福祉課
12日 水	年金相談 (10:00~15:00)	串本町役場本庁舎	住 民 課
13日 木	人権行政相談 (13:30~15:30)	串本町役場古座分庁舎	住 民 課
14日 金	行政相談 (13:00~15:00)	古座福祉センター	住 民 課
14日 金	橋杭岩ライトアップ (18:00~21:00) ※荒天中止	橋 杭 岩	経済観光課
16日 日			
21日 金	親子教室(くひよこ広場) 2~3歳児 (10:00~11:30)	保 健 セ ン タ ー	保健福祉課
25日 火	一般献血 (10:00~15:00)	自 衛 隊	保健福祉課
29日 土	第4回本州最南端 串本SUNSETマラソン (9:30~17:30)	榎野~ 潮岬望楼の芝生	生涯学習課

編集後記

南端娘の佐藤沙世さんはパワーと明るさに満ちあふれ、しゃべっているだけで元気をくれるような女の子でした。今年の3月に高校を卒業したばかりで、高校時代には旧串本町のサンパ祭りの常連だったという根っからの祭り好き。「串本は若い人たちの盛り上がりがない。2年の任期の間にこの町に革命を起こしたいんです。」と話す佐藤さん。大活躍を期待しています。(N)

個別検診について

町内の医療機関で個別検診を受診できますので御希望の方はお申し込み下さい。

【検診期間】12月1日(木)~平成18年1月31日(火)
【検診内容】基本健診・胃がん検診・大腸がん検診
胸部検診・乳がん検診・子宮がん検診

【自己負担金及び金額】

	対象年齢	自己負担金
基本健診	40歳以上	1,500円
胃がん検診	40歳以上	1,300円
大腸がん検診	40歳以上	500円
胸部検診	40歳以上	200円
胸部検診・喀痰検査	40歳以上	500円
乳がん検診	40歳以上	500円
子宮頸がん検診	20歳以上	500円
子宮頸・体がん検診	20歳以上	1,000円

※基本健診は70歳以上無料です。

※自己負担金免除の方は、生活保護世帯のみとなっていますので、申し出てください。

【申し込み期間】9月28日(水)~10月31日(月)
保健センター(☎0735-62-6206)

今月の納税

▼税 目

○国民健康保険税(第6期)

○町民税(第3期)

▼納期限
10月31日(月)

※納税に関するお問い合わせは、役場税務課へ

今月の健康診断

■基本健診

中湊コミュニティセンター・潮岬公民館
古田青年クラブ

※健康診断についてのお問い合わせ・申し込み等は、保健センター(☎0735-62-6206)までご連絡ください。

行政相談所

10月17日~23日は
行政相談週間です！

会では、次のとおり「子どもの人権10番」を開設します。

▼日時
10月17日(水)~17日(金)
午前9時~午後5時
※無料電話相談に応じています。
※秘密は守られます。

▼相談内容等
①いじめ、体罰、登校拒否、子どもの虐待など、子どもの人権にかかわる全ての問題について、子どもの人権専門委員が電話相談に応じています。

②子どもの人権専門委員と直接会って相談することもできます。

③10月8日以降も、月曜日から金曜日(祝日は除く)午前8時30分~午後5時(午後5時)まで同じ電話番号で相談に応じます(休日及び夜間は留守番電話になります)。

▼電話番号
☎073142512704
(和歌山県地方自治局人権擁護委員室内)

総務省では、国の事務や国の補助を受けて県や市町村が実施している事務に関する相談等を実施しています。「行政相談週間」には、全国一斉に各種の相談活動等が行われ、串本町でも総務大臣の委嘱を受けた行政相談委員が行政相談所を開設します。

相談は無料で秘密は固く守られますので、お気軽にご利用下さい。

【串本地区】
▼日時
10月18日(火)
午後1時30分~午後3時
▼場所
串本町役場本庁舎会議室
▼相談担当者
笠嶋征男 行政相談委員
(総務大臣委嘱)
【古座地区】
▼日時
10月17日(月)~23日(日)
午前9時~12時
▼場所
古座福祉センター
▼相談担当者
中林孝治 行政相談委員
(総務大臣委嘱)
※相談例

木造住宅の耐震診断(改修)に関する補助のお知らせ

(串本町きのくに木造住宅耐震診断事業・串本町きのくに木造住宅耐震改修事業補助)

地震・津波から命を守るためには、まず住宅の耐震性向上が必要です。

また、避難路確保のためにも倒壊しない住宅は大切です。串本町では木造住宅の耐震診断費を全額、耐震改修にかかる費用の3分の2について補助を行っています。

※詳しくは、防災対策課(☎0735-62-0555)または建設課(☎0735-72-0081)へお問い合わせください。



対 象：昭和58年5月31日以前に着工された木造住宅
(2階、200㎡以下)

補助額：耐震診断…全額補助

耐震改修…耐震改修工事に要する費用の3分の2
(最高60万円)

今年の火災・救急件数

— 9月1日現在 —

火災件数	救急件数
建 物 3件	交 通 65件
林 野 0件	急 病 478件
そ の 他 3件	そ の 他 261件
合 計 6件	合 計 804件

火災のない 住みよい豊かな町づくり

